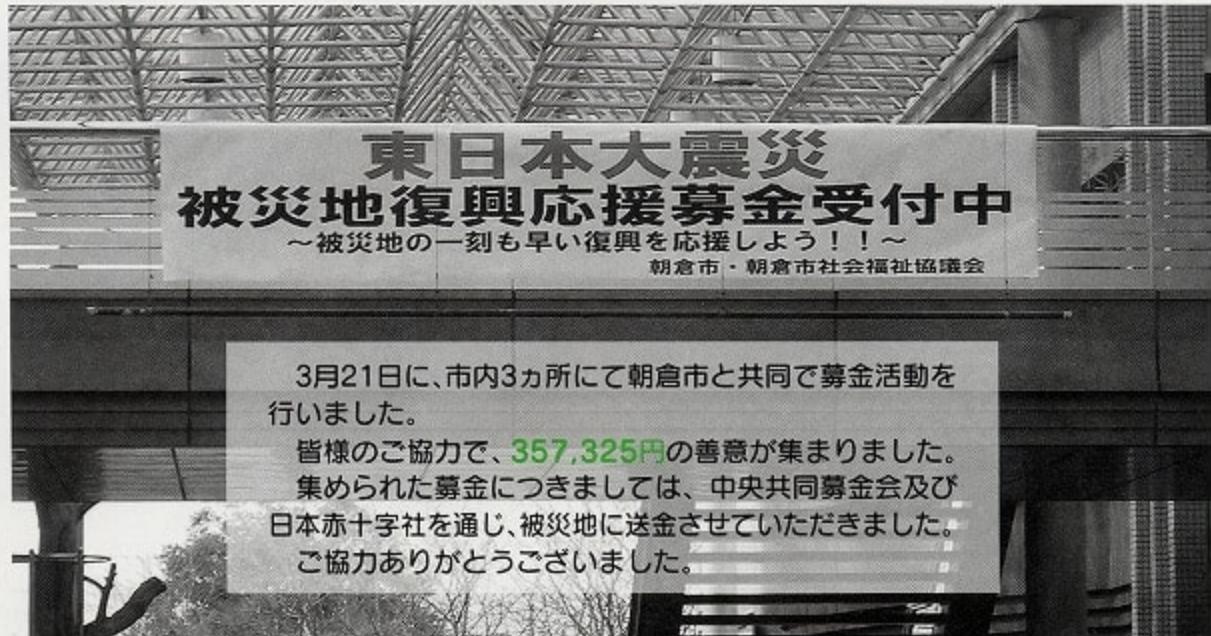


朝倉市

ふれあいネットワーク

社協だより

東日本大震災義援金 街頭募金実施



Aコープあまき



三連水車の里



道の駅原鶴バサロ

東日本大震災で被災された皆様、ならびにそのご家族の方々に、
心よりお見舞い申し上げます。
一日も早い復興をお祈りしています。

発行／編集／問い合わせ先◆社会福祉法人朝倉市社会福祉協議会

本 所…甘木198番地1 ビーポート甘木内 ☎0946-22-7834 Fax0946-21-0166
 朝倉支所…宮野2047番地1 老人福祉センター内 ☎0946-52-0154 Fax0946-52-0495
 柏木支所…柏木寒水99番地2 老人福祉センター内 ☎0946-63-3543 Fax0946-62-2945
 ホームページ <http://asakurashi-shakyou.jp/> メールアドレス shakyou@city.asakura.lg.jp

平成23年度 基本方針と組織図

■ 基本方針

国の景気は足踏み状態にあり失業率も高く、円高が続き世界経済の動向からも財政状況は依然として厳しく、前年に引き続き平成23年度の予算編成も赤字国債の発行となっています。

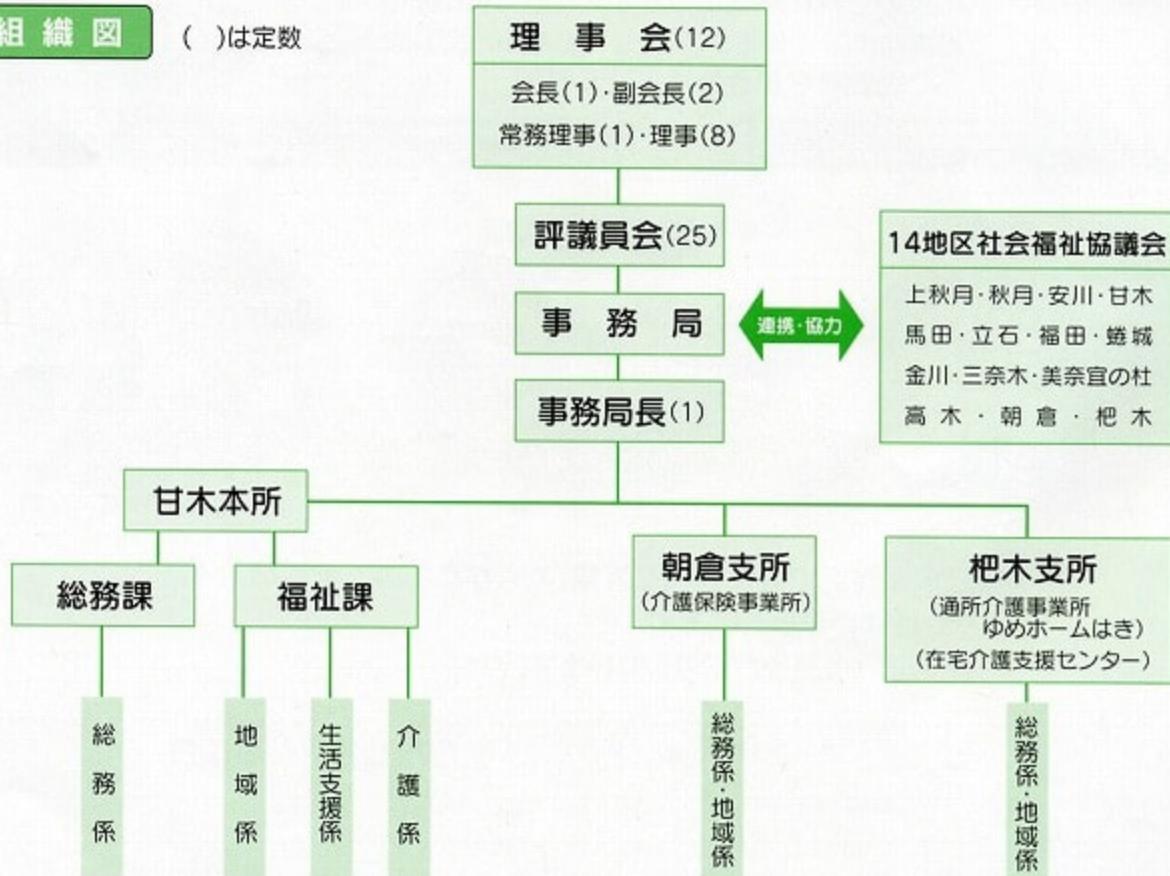
朝倉市におきましても、平成23年度予算は、4年連続の増額となっていますが、市の財政状況は国の影響を受け厳しく、本会に対する市からの平成23年度受託事業(ソフト事業)も、厳しい対応が検討されています。今後は受託事業の継続が危惧されるため、事業の見直し等を行い、各課題の解決に向けた取り組みが必要です。

このような状況のなか、重点的に取り組む内容は次のとおりです。

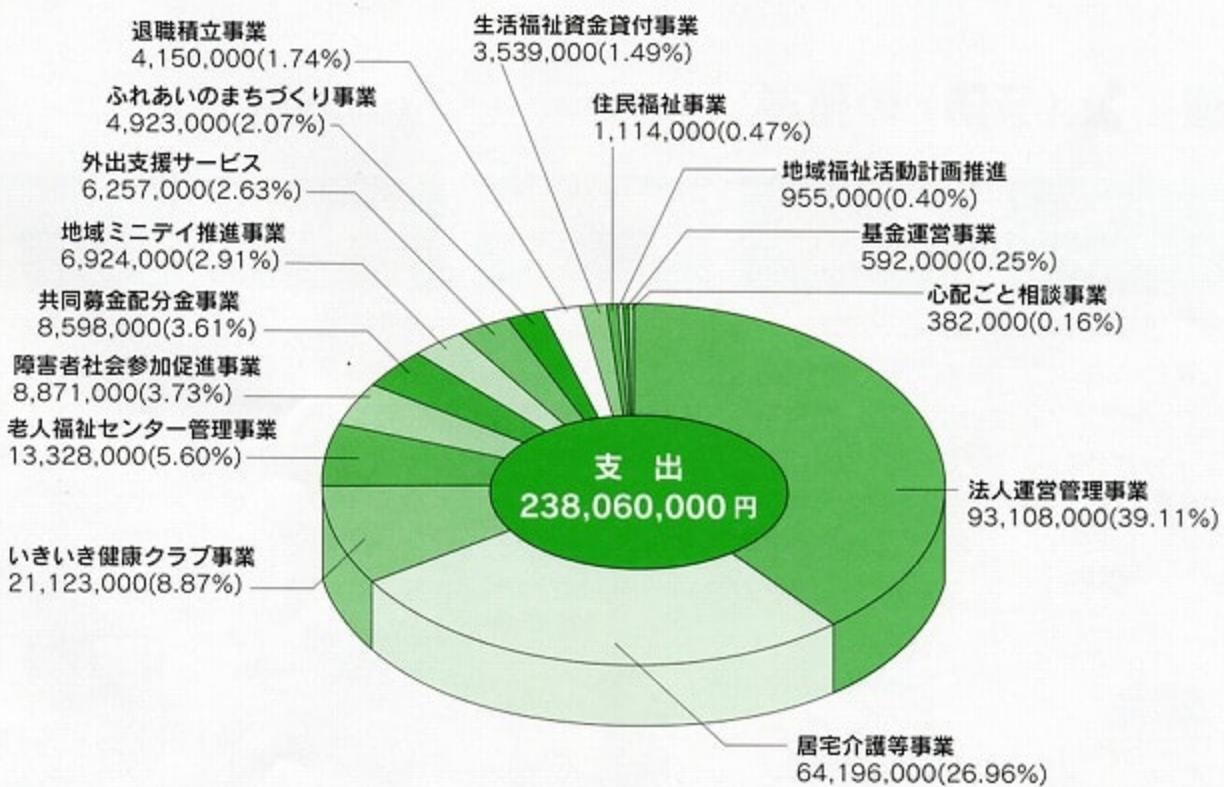
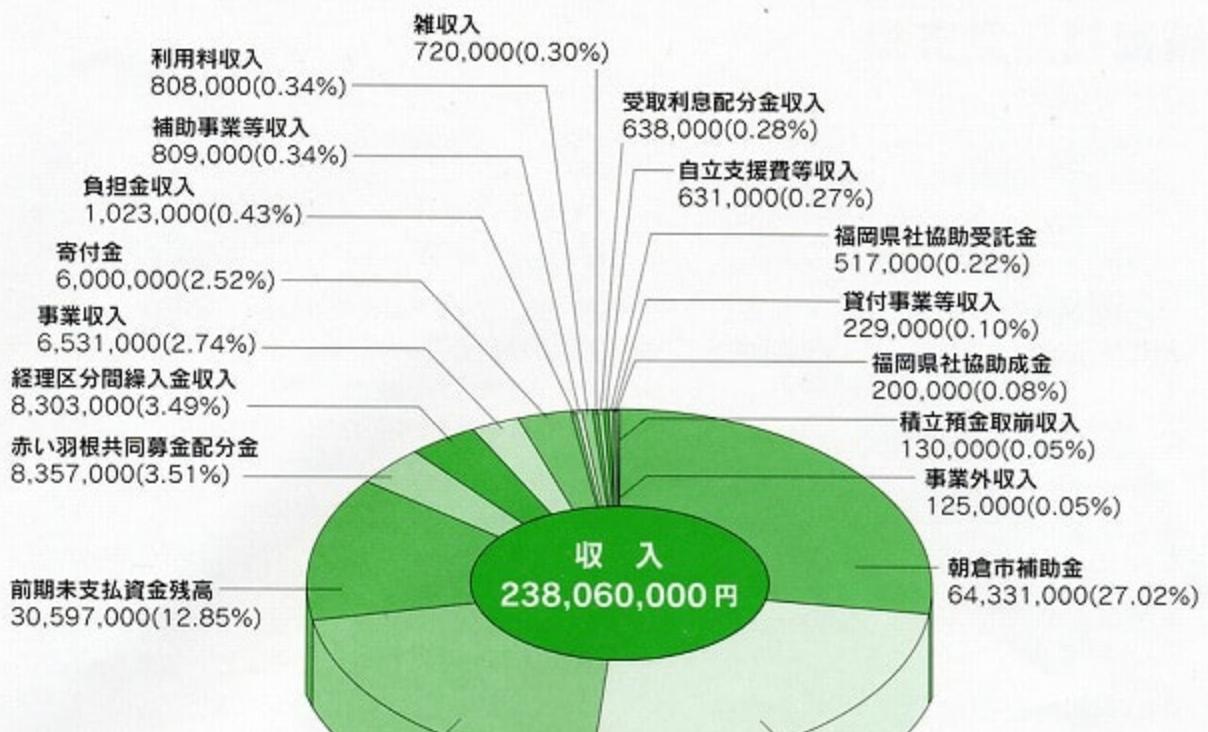
- ① 朝倉市社会福祉協議会では、高度化、多様化する問題に対応できる環境づくりに努めます。
- ② 独自事業の介護保険事業をはじめ、行政からの受託事業についても、引き続き積極的に取り組んでいきます。
- ③ 朝倉市社会福祉協議会は、住民の積極的な地域福祉への参加や理解を深めていくため、地区社会福祉協議会との緊密な連携に努めます。
- ④ 地域に住む人が、「共に生き、支えあう」まちづくりをめざして、朝倉市地域福祉活動計画を実現するため、本年度も重点モデル地区(5地区)を選定し地域福祉活動計画の推進に努めます。

■ 組織図

()は定数



平成23年度 朝倉市社会福祉協議会予算



(単位：円) 小数点端数調整処理

社協事業紹介

地域福祉活動支援

○ふれあいのまちづくり事業

- ①ふれあい相談(心配ごと全般・その他)
- ②住民福祉・ボランティアのつどい(地域福祉ボランティアの交流と啓発)
- ③ほのぼの給食サービス(在宅高齢者への安否確認や見守りを目的とした配食活動)
- ④14地区社協事業支援(小地域ネットワーク活動・ボランティア育成・ほのぼの給食)
- ⑤「布の絵本」ボランティア活動支援

○老人福祉センター管理事業

指定管理者制度等により、地域高齢者の会議・教養講座・レクリエーション等や通所による自立支援の活動の場を提供し、施設の管理をしています。

○14地区社会福祉協議会連絡会

甘木地区(12)・朝倉地区(1)・杷木地区(1)で地域に密着した福祉活動を実践している地区社協の連絡会や研修会を開催しています。

○いきいき健康クラブ事業

地域高齢者の介護保険予防につながる通所型の自立支援として、生きがいデイサービスを実施しています。

○地域ミニデイ推進事業

「ふれあい・いきいきサロン」の愛称で親しまれ、地域の方々が気軽に集まり、楽しく過ごす交流の場で、閉じこもりや介護予防を目的に推進しています。

○朝倉市地域福祉活動計画の推進

朝倉市の地域福祉計画(基本構想)の策定に伴い、住民サイドの具体的な「14地区ごとの活動計画」を推進します。

介護福祉(予防)の推進

居宅介護支援 (ケアマネージメント)

要介護認定者の介護計画(ケアプラン)をケアマネジャーが代行して作成します。



訪問介護 (ホームヘルプ)

ホームヘルパーが自宅を訪問し、入浴、排泄、食事等の身体介護や、調理、洗たく等の生活援助を行っています。



介護予防訪問介護 (要支援1~2の方)

ホームヘルパーが自宅を訪問し調理や洗たく物の整理など自立を目指した援助を行っています。



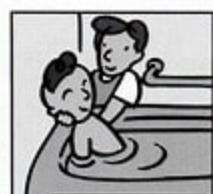
通所介護

民家を借りて家庭的な雰囲気の中で食事や入浴、日常生活の支援を日帰り(デイサービス)で行っています。



身体障害者 自立支援

ホームヘルパーが身体障がい者の自宅を訪問し、身体介護や生活援助を行っています。



朝倉支所

朝倉支所

朝倉支所

ゆめホームはき

朝倉支所

社会福祉協議会は、市民の福祉活動推進支援を目的とした団体です。

○障害者社会参加促進事業

社会参加のための、地域障がい者の自発的学習や生活訓練、情報・コミュニケーション支援、福祉機器の貸出、生活上の支援などを実施しています。

- ①生活訓練
- ②ボランティア活動支援
- ③福祉機器リサイクル
- ④奉仕員養成講座
(手話・要約筆記・点訳・朗読)
- ⑤手話通訳者設置
- ⑥声の広報発行
- ⑦重度障がい者移動支援

○外出支援サービス事業

いきいき健康クラブ利用者の利便を図るための送迎などを実施しています。

○生活福祉資金貸付事業

生活福祉資金貸付規程及び貸付規程細則に基づき資金の種類ごと(更生・福祉・修学等)に、貸付の条件、貸付限度額等に従いそれぞれの用途に応じた貸付の窓口を行っています。

○日常生活自立支援事業

認知症・知的、精神障がいなどで、判断能力が不十分な方への情報提供や日常的な金銭管理のお手伝いを行っています。

○共同募金配分事業

- ①ふれあい・いきいきサロン活動助成
- ②地区社協ほのぼの配食サービス
- ③老人クラブ連合会活動支援
- ④市民・障がい者交流
- ⑤身体障害者福祉協会活動支援
- ⑥知的障がい者親の会支援
- ⑦小中高生の福祉体験
- ⑧小中高福祉協力指定校活動支援
- ⑨母子寡婦福祉会活動支援
- ⑩社協だよりの発行(年3回)
- ⑪社協ホームページ管理
- ⑫福祉功労者表彰
- ⑬福祉機器整備
- ⑭住民福祉・ボランティアのつどい開催
- ⑮福祉ボランティア養成講座
- ⑯ボランティア連絡協議会(福祉部会)活動支援
- ⑰14地区社協活動支援
- ⑱保護司会支援

在宅介護支援センター(受託)

介護の必要な方やその家族、1人暮らして不安のある高齢者から、来所・電話・訪問などによる相談を受け、必要に応じ、サービスの利用手続きを行っています。



ゆめホームはき

高齢者生活管理指導員派遣

市の受託により、虚弱な高齢者の自宅にホームヘルパーが訪問し、日常生活の自立支援指導を行っています。



朝倉支所

筋力向上トレーニング

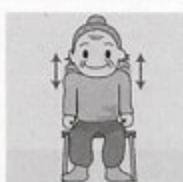
市の受託により、運動機能の向上を必要とする高齢者に対し、介護予防の一環としてトレーニング機器による運動を提供しています。



朝倉支所

健康づくりサポート教室

市の受託により、筋力向上トレーニング事業修了者に対し、継続的にトレーニング機器を使った運動を提供しています。



朝倉支所

P - UP教室(ピーアップ)

社協独自事業として、16歳以上の方を対象に、インストラクターが、機器を使ったトレーニングを指導しています。



朝倉支所

サロンサポート隊「さくら隊」派遣活動に向けて

昨年12月7日にピーポート甘木にて市社協登録あさくらサロンサポート隊「さくら隊」の発会式と研修会を実施しました。NPO法人福岡レクリエーション協会専務理事、佐藤靖典先生より「あなたがつくる幸福祉社会」と題して講義とレクリエーション指導をうけました。4月30日現在、隊員も27名になり6月より本格的な研修に入ります。10月まで、毎月1回のペースで研修会を行い、11月よりサロンへの派遣になります。サポート隊員はまだまだ足りません。随時募集を行っていますのでサロン活動に興味をおもちの方、高齢者福祉活動に協力が出来る方、是非、参加ご協力をお願いします。



現在、「ふれあい・いきいきサロン」は、市内96か所で活動していますが、今後のサロン活動で懸念されているのが、お世話をされる人が少ない事や、高齢化にともなう後継者不足など、今後のサロン活動に不安の声が上がっています。この問題対応のひとつとして市社協登録のサロンサポート隊「さくら隊」が発足いたしました。活動内容は、レクリエーションの指導やお手伝い、ゲーム・手遊び指導、外出時のサポートなどサロンの総合的な活動支援です。主旨に賛同していただける方を募集しています。

おかげさまで、市内96か所の地域でサロンが活動中

ふれあいいきいきサロン登録数

平成23年5月末現在

地区名	登録箇所数	利用者	ボランティア
甘木地区	57	1,554	510
朝倉地区	5	136	19
杷木地区	34	608	186
合計	96	2,298	715



サロン利用者・ボランティア合計人員
3,013名

サロンやサロンサポート隊についての
説明やお問い合わせは

朝倉市社会福祉協議会 福祉課

梅尾までお気軽にお尋ねください

電話番号 22-7834

FAX 21-0166





災害時の支援



赤い羽根共同募金報告

共同募金会朝倉市支会



高齢者への配食サービス

赤い羽根共同募金運動にご協力いただき、誠にありがとうございました。

おかげさまで朝倉市における平成22年度の一般募金・歳末たすけあい募金額は、**10,684,930円**となりました。

皆様よりお寄せいただいた貴重な浄財は、福岡県共同募金会にて集約され、一部は平成23年度の県内民間福祉事業として、施設や福祉団体等に広域配分されますが、その内**8,496,300円**が、朝倉市社会福祉協議会の事業費として配分され、高齢者・障がい(児)者・児童青少年・住民福祉などの各分野に活用されます。少子・高齢社会の進行等、社会の変化に伴って多種多様な福祉ニーズが増加しつつある中、この浄財は、朝倉市民の地域福祉推進の支援活動のために大切に使わせていただく所存です。共同募金にご協力いただいた皆様に謹んでお礼申し上げます。

募金活動にはさまざまな窓口を設け、ご協力を呼びかけました。

戸別募金	8,428,550円
図書カード募金	136,300円
クオカード募金	171,000円
街頭募金	44,370円
学校募金	38,939円
職域募金	11,938円
ピンバッジ募金	33,375円
ネクタイピン募金	17,500円
篤志募金	19,675円
自販機募金	85,289円
その他募金	3,064円
歳末たすけあい募金	1,694,930円
合計	10,684,930円

あなたの募金が何に役立てられているかご覧いただけます。

ホームページ www.akaihane.or.jp

■朝倉光陽高校と配食ボランティアの皆さんのが交流



慣れた手つきの調理風景



試食を前に記念撮影

4月23日(土)に朝倉光陽高校調理室において、同校家庭クラブが地区社協で単身高齢者等への配食活動を行っている「ほのぼの配食ボランティア」の皆さんを招き、料理交流会が開催されました。同校家庭クラブは、博多方能ねぎや柿など地元の食材を使い、全国郷土料理コンテストで優秀賞を受賞され、活躍されています。

今回、地域密着の交流がしたいと、地区社協ボランティアとの交流が実現しました。

参加したボランティアの皆さん、「配食サービスで活用できるレシピが学べました。」と喜ばれ、和やかに会は終了しました。今後も定期的に開催し交流を深めたいとのことです。

地域福祉活動計画の推進状況について

平成22年度より、平成24年度までの3年間の予定で、市内14地区社会福祉協議会の中から重点モデル地区を設定し、「地域福祉活動計画」の推進に取り組んでいます。平成22年度は、上秋月地区、甘木地区、金川地区、美奈宣の杜地区の4地区で、地域の福祉関係者の方々と地域の実情に合った地域福祉活動メニューについて話し合いを行い、地区ごとの「地域福祉活動計画」を策定しました。

地区ごとの計画概要は以下の通りです。

上秋月地区……… ふれあい・いきいきサロンの設置、福祉委員の設置、社協だよりの発行

甘木地区……… ふれあい・いきいきサロンの設置、同サロン広報紙の発行

金川地区……… ふれあい・いきいきサロンの設置、「福祉ボランティア金川」の立ち上げ

美奈宣の杜地区… 社協だよりの発行、歩こう会の実施、美奈宣の杜スタンプラリーの開催、通院・買い物便の試行実施



平成23年度の重点モデル地区は、安川地区、馬田地区、三奈木地区、高木地区、朝倉地区の5地区で「地域福祉活動計画」の推進に取り組み、地区ごとの「地域福祉活動計画」を策定します。

朝倉市 民生委員児童委員は 訪問活動キャンペーンを展開しています

朝倉市民生委員児童委員協議会では、地域の生活実情をより正確に把握し、高齢者等への相談・支援活動の充実を図るため、市内全地域一斉の訪問活動キャンペーンを展開しています。

地区担当の民生委員が対象世帯を訪問し、次の事項についてお尋ねします。訪問する際は、「民生委員児童委員証」等を提示し、民生委員であることを確認していただいてお尋ねいたします。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

【お尋ねする事項】

- ・独り暮らし、二人暮らし高齢者の生活状況
- ・家族と同居の高齢者の生活状況
- ・その他、地域の生活実情把握に関するここと



【訪問活動キャンペーン期間】

平成23年5月1日～7月31日

【お問い合わせ】

朝倉市民生委員児童委員協議会事務局

(朝倉市福祉事務所管理係内、電話22-1111 内線114、124)

朝倉市社会福祉協議会 広報委員 半田 義文 酒井 マスミ 内堀 義喜 高木 静子



この広報紙は共同募金の分配金によって発行されたものです。